

予 算 要 求 資 料

令和8年度9月補正予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：精神保健費

事業名 依存症対策関係団体支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 保健医療課 精神保健福祉係 電話番号：058-272-1111(内3313)

E-mail：c11223@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 300 千円 (現計予算額： 500 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	500	250	0	0	0	0	0	0	250
補 正 要求額	300	550	0	0	0	0	0	0	▲ 250
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

依存症の関係団体は、当事者の回復支援、家族のケア等において、経験を持ち、当事者や家族に寄り添った対応をすることのできる存在である。

当事者やその家族が互いの悩みの共有や情報交換ができるミーティング等を定期的に行っている。

費用は参加費等で賄っているが、回復支援後の継ぎ目のない支援のための財源確保が課題となっている。

(2) 事業内容

依存症関係団体を実施するミーティング活動への支援

1 団体補助上限額 100 千円 × 8 団体

【増額理由】 補助団体数の増加のため

(3) 県負担・補助率の考え方

国 1 / 2 補助対象団体 1 / 2

国補助金「地域生活支援事業費等補助金」

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	300	依存症関係団体が実施する活動への支援
合計	300	

決定額の考え方

事業評価調査書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

依存症支援団体の活動を支援することで、県内各地域で当事者や家族が継続的に支援を受けられる状態を目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R7)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
支援した団体数				8	8	0%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和5年度	
令和6年度	指標① 目標： 実績： 達成率： %
令和7年度	指標① 目標： 実績： 達成率： %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	岐阜県における依存症に関する相談件数は増加傾向にあることから、支援体制の強化を図る必要があり、本事業の必要性は高い。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項 体制整備を進めている普及啓発、相談支援、治療、回復支援などの依存症対策に携わる各関係機関と連携し、継ぎ目ない支援に繋げることが課題

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 関係団体のニーズや活動状況を踏まえながら、今後の課題の整理等を行う。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	